



公益財団法人 星総合病院

けんこう

# 虹懸

令和2年1月 No.302

## 新年のご挨拶



- 遺伝カウンセリング科のご紹介
- 海外研修inロサンゼルス
- 星総合病院放射線科復旧状況
- ユニフォーム変更についてのお知らせ
- こども事業部ニュース
- 連携医のご紹介



窯 変 (F4、1996)  
星 一雄

醫  
靈

大町キッズベースの玄関前には、パンジーと葉ボタンのプラスタールが生徒が植えてくれたものです。

8時を過ぎると、就学前の子さんとお母さんと一緒に来所し始めます。初日は泣く子もいますが、やさしい保育士の笑顔ですぐに元気に遊び始めます。

8時半、お花が届けました。今日は「いけばな教室」です。自らは講師を買って出てくださいました。地域の方です。最近では利用者さんから講師の先生を紹介いただくこともあります。

9時頃になると、フリースクールの生徒がぼつりぼつりと来所し始めます。「安心できる居場所」で自由な過ごし方が基本ですが、前週のうちに大まかな計画は立ててあります。例えば、火曜日は農作業、水曜日はお料理、木曜日は体育館でスポーツなど。

午後3時頃になると、小学生が元気に「ただいま」と帰ってきます。手を洗って、さっそく宿題に取り掛かります。宿題が終わると、おいしい手作りおやつとの時間です。

夕方5時頃になると、保育室に幼児から中学生(時には高校生)まで集合します。幼児や小学生の中にはフリースクールの中学生と遊ぶのを楽しみにしている子もいます。中学生も小さなキッズベースならではの光景です。

今年も6千人以上の方々にキッズベースをご利用いただくことになりました。幼児から高齢者まで、ますます笑顔になつていただけるよう努めてまいります。

大町キッズベース  
所長 遠藤 真弘

＜醫靈＞霊をも醫(癒)やしたい——という創始者の願いを医療従事者の医の心とすべく造られた当法人の理念

# 新年のご挨拶

公益財団法人星総合病院 理事長 星 北斗



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別なるご厚誼を賜り、御礼申し上げます。

また、台風19号による水害の際は、皆様より多大なるご支援とご協力をいただき、衷心より感謝申し上げます。この度の経験を教訓に、より一層災害に強い病院を目指し、ハード・ソフト両面から改善をして参ります。

昨年は地域の皆様のニーズに応え、4月に三春町第2保育所、7月にたむら市民病院を指定管理者として当法人が運営を開始。9月には郡山市内に福島県より認可を受け、県内初の子どもや家庭の悩みについて、児童相談所や自治体等関係機関と連携し相談業務を行う、ほしくま児童家庭支援センターを開設致しました。

今年度は4月から田村市の認可保育所の運営を開始し、更に多職種の力を結集し子ども達やその家族を支援する新たな事業にも着手します。また、働き方改革では各施設の機能は損なわず、医師等の職員がより働きやすい環境を作る努力もして参ります。

本年は干支の始まりである子年です。全ての職員が地域の皆様のニーズを敏感にキャッチして日常業務に活かせるよう、新たな気持ちで新年をスタート致します。

今年も皆様のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。



星総合病院 病院長 野水 整

新年あけましておめでとうございます。

今年の目標はこれまでと同様

- ①医療環境の整備・改善を怠らず事故を未然に防ぐ
- ②大災害に備え日頃からの防災訓練の実施と医療の確保・提供に努める
- ③医療人としての倫理を確立し医療サービスに努める
- ④慢性期・療養型病院、在宅医療と連携した地域密着型医療を目指すこと

を柱に質の高い高度な医療を提供できる急性期病院として、職員一同精進してまいりたいと思います。とくに②に関しては、昨年の台風19号の甚大な浸水被害にもかかわらず、職員一丸となって病院機能を短期間に復旧させました。今後その教訓を生かし災害に強い病院を目指します。①に関しては月金全日診療、土日休診の体制を1月から実施し、医療サービスを低下させることなく、一方で職員の働き方改革を進めてまいります。今年は星総合病院にとって大きな変革の最初の年になります。皆様のご指導、ご支援、ご理解を賜ってその成果を確実なものしてまいりたいと思います。

三春町立三春病院 病院長 渡辺 文明



新年あけましておめでとうございます。

2019年9月に突然、医政局より地域医療構想において再検証要請対象の一公的医療機関として、町立三春病院が報道機関に公表されました。

これは医療機関の統廃合を決めるものではなく、地域のニーズにあった医療機関のあり方を再考、議論の加速を促すためにとった行動であるとのことでした。今後も三春病院は統廃合の予定はありません。三春病院としては昨年度より、たむら市民病院、公立小野町地方総合病院、田村医師会と連携・協議をして各病院の役割を明確にして、田村郡・田村市・阿武隈山系地域の方々に質の高い医療を提供させていただきたいと考えております。

さらなる、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。





たむら市民病院 病院長 佐瀬 道郎

新年明けましておめでとうございます。

たむら市民病院は、令和元年7月1日に船引町の大方病院を継承し、田村市が開設者、星総合病院が指定管理者となり誕生いたしました。田村市とその近隣の方々に安全で安心できる医療を提供できるように職員一丸となって取り組んでおります。

人手不足の当院の運営は、星総合病院の皆さま、田村医師会の先生方はじめ、多くの方々に支えられており、日々感謝いたしております。どうぞ本年も皆さまのご指導ご支援のほど、よろしく願い申し上げます。

星ヶ丘病院 病院長 竹内 賢



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当院は、精神科の急性期から慢性期、身体合併症治療等、1日も早い患者さんの回復を願って、多職種で患者さん本位の質の高い医療の提供に努めておりますが、特に昨年は、急性期治療病棟を中心とした短期間での在宅復帰体制を確立し、入院患者さんの地域移行、地域定着支援に大きく寄与する事ができた1年であったと考えています。

今後も継続してお一人おひとりの思いに寄り添い、患者さんがお住まいの地域の中でいきいきと暮らしていくことが出来るよう、更に支援を強化して参ります。

精神科医療を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、引き続き皆様方のご指導を頂きながら、地域医療の発展に努力していく所存でございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



介護老人保健施設オリオン 施設長 大貫 朱夏

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

旧年中も変わらぬオリオンへの御理解、御協力、誠にありがとうございました。

台風19号により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日でも早い復旧をお祈りいたします。私共オリオンは小さな被害で済みましたが、法人全体では大きな被害に見舞われました。地域の皆様の多大なる御協力のもと想像を超える速さで復旧が進み、感謝の気持ちでいっぱいになったとともに、改めて地域の繋がりの強さ、絆を感じる事ができ感動いたしました。オリオンでも被災された数名の方にご利用いただき、微力ながらも力になったことを嬉しく思っております。

2020年は、本施設の前身である「老人保健施設ライフケア星ヶ丘」から「介護老人保健施設オリオン」へと改名してから20年になる節目の年です。現在、『在宅強化型』指定施設として「在宅復帰支援」に力を入れておりますが、地域の絆を再認識した今、「介護教室・介護予防サロン」「地域リハビリテーション活動支援」等、地域に向けた活動を更に積極的に行い、要介護認定を受ける前の方々および家族と顔の見える関係を築きたいと思っております。また、昨年開催した星ヶ丘福祉タウンの機能、取組みの紹介「懸け橋メイトミーティング」などを続け、地域で困ったときに真っ先に頼っていただける存在であり続けるよう、職員一丸となって日々精進し、ひとつ上の段階を目指していく所存ですので、厳しくも温かい目で見守っていただけたら幸いです。ご期待ください。

社会福祉法人愛星福祉会 理事長 星 光一郎



新春、明けましておめでとうございます。

令和2年も昨年同様、ご指導ご協力の程宜しくお願いします。

「地域医療連携推進法人」に倣おうとする社会福祉法人を中核とした「非営利連携法人（仮称）」が厚労省等の議論の俎上に並べられました。社会福祉法人の大規模化、合併吸収譲渡又は廃止等による福祉体制の延命策の話です。そして、医療と福祉のどちらも新陳代謝を活発にし、無駄を省こうという政策です。医療と福祉の連携が大切であることは明白ですが、医療法人と社会福祉法人との実質的な連携や合併には程遠い内容です。連携はさせても一緒にできない理由の一つは同一職種の待遇差等、業務の積み上げや報酬の算定し直しをする大きな課題があるからです。そのような中ではありますが、協力関係（研修や職員交流等）を活性化し、協働した共生社会への取組を進めていきたいと思っております。

## 遺伝カウンセリング科のご紹介

星総合病院では1991年より「がんの遺伝外来」を開始し、遺伝性の乳がんや大腸がん（生まれつきがんになりやすい体質を持って発症したもの）を中心に患者さんやそのご家族へのサポートを続けてきました。2017年には「遺伝カウンセリング科」を立ち上げ、婦人科腫瘍や先天性疾患へのサポートにも力を入れるようになりました。現在は、様々な診療科が関わる遺伝性疾患についての情報提供や心理社会的支援（疾患に対する不安や葛藤、社会制度や患者会に関するサポートなど）をしています。

### ● 遺伝性疾患とは？

生まれつき遺伝子や染色体に変化があることで生じる疾患や体質のこと

### ● 遺伝子検査とは？

遺伝学的検査。生まれつき持っている遺伝子やDNAの特徴を調べる検査のこと。多くの場合、血液を用います。

### ● 認定遺伝カウンセラー®とは？

遺伝性疾患に関しする情報を分かりやすく伝え、患者さんやご家族（これから発症する可能性がある方を含む）が抱える不安や葛藤などに対してサポートをする専門職。

2005年に誕生した認定遺伝カウンセラー®は、現在福島県内3名、東北10名、全国267名が活躍しています。（米国では5,000名以上の遺伝カウンセラーがいると言われています）

### ● 遺伝医療とは？

DNAや遺伝子などの情報を用いて疾患の診断や治療、検診などを行う医療のこと



最近では、様々な診療科で遺伝医療が進められてきており、野水病院長を中心とした外科や産婦人科の先生方や各専門職、認定遺伝カウンセラー®がチームとなって連携しています。

医療の中でより身近なものになりつつある「遺伝」について、医療者だけでなく、地域の皆様にも分かりやすくお伝えしていければと考えています。

遺伝性のがんについては主治医にご相談の上「がんの遺伝外来」までお問い合わせ下さい。



# 海外研修inロサンゼルス



勤続10年の職員および研修医を対象に、世界に目を向け医療福祉事業を見聞し、専門性を高めることを目的に毎年海外研修を行っています。

出発の半年以上前から、視察目的や自己課題を明確にするため視察国や施設について事前学習し、海外研修壮行会で発表後、出発しました。

## 11/11

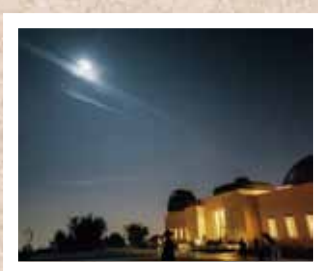
サンタモニカビーチやハリウッドハイランドなどのLA観光♪  
夜はボリューム満点のディナーを楽しみながら、翌日からの視察に向け交流を深めました。



## 11/12

USCベルデュゴホスピタル、カリフォルニア大学ロサンゼルス校看護学部、UCLAロナルドレーガンメディカルセンターを視察。アメリカでは医療業務が細分化されていました。

また、当財団にもあるシミュレーターを用いた質の高い看護教育が行われています。理事長のお知り合いの日本人医師・看護師の方からアメリカの医療の実際についてお話しいただき、ICUを見学、大変有意義な時間となりました。



## 11/13

高齢者施設ベルモントビレッジハリウッドヒルは素敵な外観・内装だけでなく、看取りやホスピスサービス、認知機能のトレーニングプログラムなど、質の高いケアが提供されていました。

夜、グリフィス天文台から見たロサンゼルの夜景は言葉にならない美しさでした。



## 11/14

ユニバーサルスタジオやディズニーランドなどのテーマパークや、デスバレー国立公園などの観光を満喫。日本では見られないデスバレーの雄大な景色に感動しました！



12月9日に帰国報告会を開催し、それぞれの分野において感じた日本とアメリカの違いなどを事前学習の自己課題にそって発表しました。

Facebookやホームページにも海外研修の様子を掲載しておりますのでぜひご覧ください。

## ☆星総合病院 放射線科 復旧状況☆



台風19号の影響により、これまでMRI検査ができない状態でしたが、12月15日から車載搭載型MRIを設置し、業務を再開しました。12月下旬にはCTも2台稼働となり、骨密度測定装置も復旧。3月に新しいMRIを設置し、完全復旧に向けて着々と準備しています。

## ユニフォーム変更についてのお知らせ

法人薬剤部・看護部・医療技術部のユニフォームが新しくなりました。

### ◆◆ 法人看護部(全4種類) ◆◆



病棟管理者



保健師・看護師



看護助手

### ◆◆ 法人薬剤部・医療技術部 ◆◆

薬剤部

放射線科・  
臨床工学科

リハビリテーション科・  
言語聴覚科

歯科・  
遺伝カウンセリング科



薬剤助手



中央検査科・  
病理診断科



眼科



心理室



栄養科



# ☆こども事業部News☆

## ☆ お遊戯会・おたのしみ会 ☆

一生懸命練習した可愛い子どもたちの姿に保護者の皆さんの顔には、笑顔と感動の涙が溢れました。

12/6 三春町第1保育所



12/7 星ヶ丘保育園



12/14 三春町第2保育所



台風被害のあった、ほしのご保育園では2月に発表会を予定しています。お楽しみに！

## ☆ 冬のあぐりキッズツアー開催 ☆ 12/7 土



小学生以下を対象にしたあぐりキッズツアーを今年も開催！法人の荒井農園にて、4色人参とかぶの収穫を体験後、みんなで料理しました。管理栄養士や畑のスタッフから冬野菜の栄養や育ち方などのお話もあり、旬のお野菜をじっくり味わいました。



## ☆ マニユライフ生命様より寄附をいただきました！ ☆ 12/10 火



台風19号被害の復旧のためにと、多額の寄付金をいただきました。マニユライフ生命郡山支社社長の立原様より小児科部長 佐久間先生に寄付金が渡され、病院からは感謝状を贈りました。小児科外来プレイルーム改修など子どもたちの為にさせていただきます。

## ☆ ミュージック サンタ☆ランin郡山 ☆ 12/14 土

～病気と闘う子ども達に素敵なクリスマス～をコンセプトにしたイベント「ミュージック サンタ☆ランin郡山」のみなさんが来院。入院中の子ども達ひとりひとりにプレゼントを渡し「ブンバ・ポーン」や「しゅりけんにんじゃ」でおなじみ、子ども達に大人気の『たにぞうさん』が病棟スタッフと夢のコラボ！歌ったり踊ったり楽しい時間を過ごしました。



# 小橋クリニック



- 所在地 〒962-0402  
須賀川市仁井田字大谷地172-3  
TEL 0248-72-1555
- 診療時間  
【月曜～金曜日】 8:30～12:00  
14:30～18:00  
【土曜日】 8:30～12:00
- 休診日 日曜・祝日
- 開設者 小橋 主税
- 診療科目 内科・胃腸科・小児科

郡山市4号線から安積長沼線を通り、須賀川市に入るとクリニックに到着します。広報担当者が訪問した夕方は、多くの患者さんが来院されていました。待合室の中には和室もあり、患者さん同士お話されて賑やかな中でも落ち着いて過ごせる雰囲気がありました。そのような中で、小橋主税院長にお話を伺いました。

## クリニックの特徴について

この地で開院して30年ほどが過ぎました。場所が田舎のため、近隣に総合病院はもちろん、内科をはじめ他の科目の医療機関がありません。そのため、様々な科の相談を受けます。昼休み時間や夜には往診も行っており、在宅看取りも対応しています。患者さんから連絡があれば看護師と共に伺っています。地域の皆様には、少しは開業医として認められてきたかと思っております。



小橋 主税 院長

## クリニックで大切にしていること

当院の職員は、開院当初から今までほとんどが同じメンバーで、皆仲良く、いつも笑顔が絶えません。来院される患者さんには、同じ目線で寄り添うことを皆で心がけております。

## 星総合病院との連携について

実は、小生の義祖父が星総合病院 初代事務局長の坂本繁満、義父が三代目事務局長の坂本哲太郎で、また長男の亮一郎が、平成26年に臨床研修医としてお世話になりました。当院も開院当初から、地域連携の皆様に常にスピーディな対応をしていただき頭が下がる思いでありますが、長い間、星総合病院との深い関わりを感じ、大変感謝しております。

## 将来の院長の展望

小生も65歳を過ぎましたので、近い将来は長男へバトンタッチができればと考えております。今後も地域医療を守りつづけるため、このままの体制で診療を続けていきたいと思っております。

## お話を伺って

小橋院長はいつも笑顔で患者さんにもスタッフにも優しく、とても仕事がしやすいと看護師さんがお話されていました。そのような人柄だからこそ、このクリニックが地域に根付いているのだと実感しました。



## ご意見をお聞かせ下さい。

ホームページアドレス  
<http://www.hoshipital.jp>  
発行／公益財団法人星総合病院  
編集／法人広報部  
発行日／令和2年1月  
住所／〒963-8501  
郡山市向河原町159番1号

## 公益財団法人 星総合病院

- 星総合病院  
〒963-8501 郡山市向河原町159番1号  
TEL 024-983-5511
- 星ヶ丘病院  
〒963-0211 郡山市片平町字北三天7  
TEL 024-952-6411
- 三春町立三春病院(指定管理)  
〒963-7752 郡山市三春町字六升50番地  
TEL 0247-62-3131
- たむら市民病院(指定管理)  
〒963-4312 郡山市横塚2丁目20番36号  
TEL 0247-82-1117
- ほし横塚クリニック  
〒963-8503 郡山市横塚2丁目20番36号(ほし横塚クリニック内)  
TEL 024-956-7778
- 星訪問看護ステーション  
〒963-8503 郡山市横塚2丁目20番36号(ほし横塚クリニック内)  
TEL 024-956-2322

- サテライト星ヶ丘(星ヶ丘病院内)  
TEL 024-962-1711
- サテライトしずか  
〒963-0209 郡山市御前南5丁目18番地  
TEL 024-983-6410
- サテライト三春(三春病院内)  
TEL 0247-73-8270
- 介護老人保健施設オリオン  
TEL 024-952-6413
- 芳賀・小原地域包括支援センター  
〒963-8822 郡山市昭和2丁目17-2  
TEL 024-941-1121
- 星総合病院在宅介護支援センター  
(ほし横塚クリニック内)  
TEL 024-983-5515
- 居宅介護支援事業所星ヶ丘(星ヶ丘病院内)  
TEL 024-952-6414
- 養護老人ホーム三春町敬老園(指定管理)  
〒963-7752 郡山市三春町字六升50番地の1  
TEL 0247-62-3618

- ボラリス保健看護学院  
〒963-8801 郡山市向河原町159番7号  
TEL 024-983-5010
- 大町キッズスペース  
〒963-8001 郡山市大町2丁目3-26  
TEL 024-953-5401
- ほしくま児童家庭支援センター  
〒963-8001 郡山市大町2丁目15-2 ハート調剤ビル2F  
TEL 024-983-8375
- ほしのこ保育園  
〒963-8501 郡山市向河原町159番1号  
TEL 024-983-5519
- 星ヶ丘保育園  
〒963-0211 郡山市片平町字北三天7-3  
TEL 024-951-0788
- 三春町第1保育所(指定管理)  
〒963-7769 郡山市三春町担根1丁目4番地の1  
TEL 0247-62-3839
- 三春町第2保育所(指定管理)  
〒963-7719 郡山市三春町山手山泉沢100-1  
TEL 0247-62-2748